

取扱説明書

お客様用

郵便受箱

SMP-27-2FF/3FF(前入前出・縦型)
 SMP-37-2FF/3FF(前入前出・横型)
 SMP-27-2FR/3FR(前入後出・縦型)
 SMP-37-2FR/3FR(前入後出・横型)

この度は、郵便受箱をお買いあげいただき、ありがとうございました。
 この商品を末永くご愛用していただくために、この取扱説明書をお読みいただき、正しい取り扱いをしていただきますよう、お願い致します。なお、この取扱説明書をお読みになった後は、必ず保管してください。

号室 解錠番号

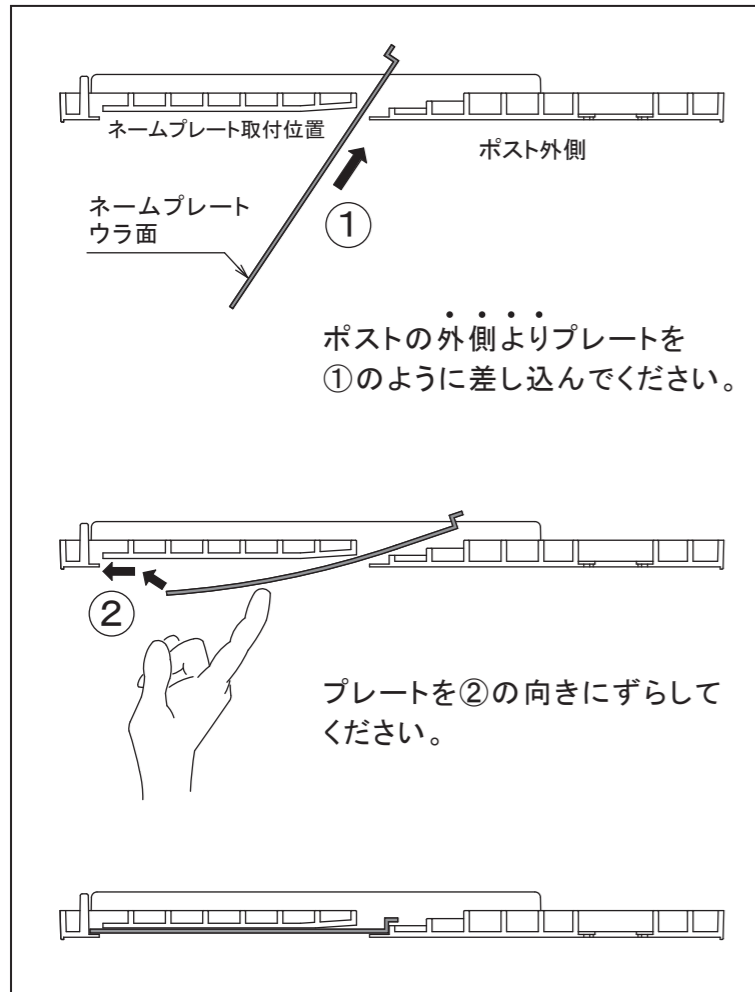
お客様のご使用になる解錠番号です。
 解錠番号シールをポストから外し、右の枠内に貼って保管してください。

▼解錠番号シール

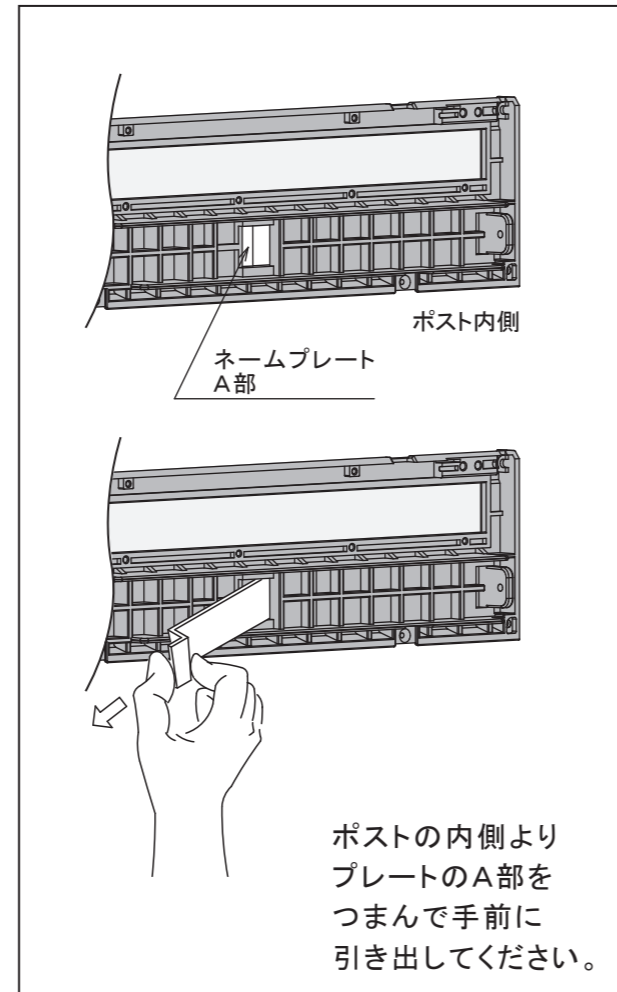
貼付場所

●ネームプレートの交換方法

◎取付け方



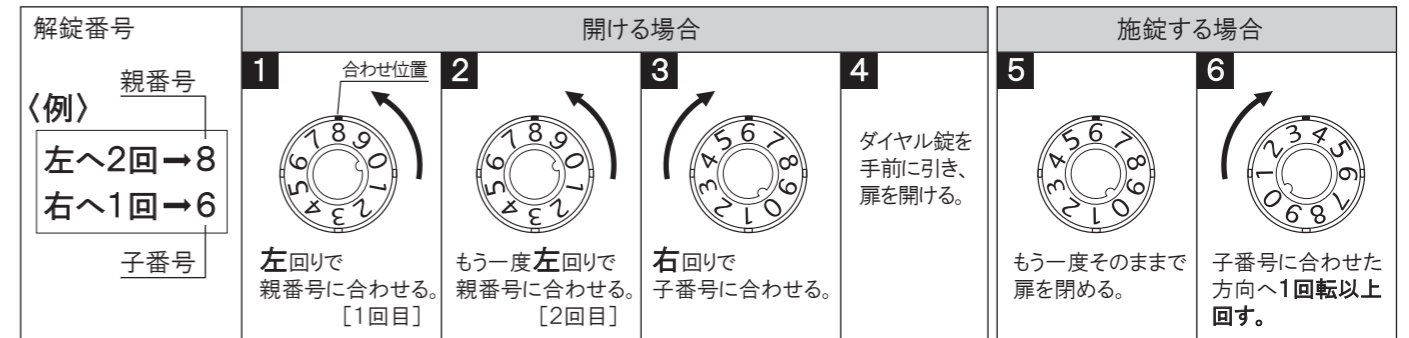
◎外し方



●ダイヤル錠について

操作方法

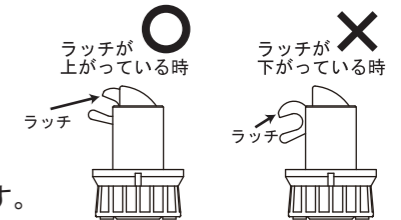
※番号によっては1回合わせるだけで開く場合があります。



ご注意!

以下の時には施錠できないことがあります。

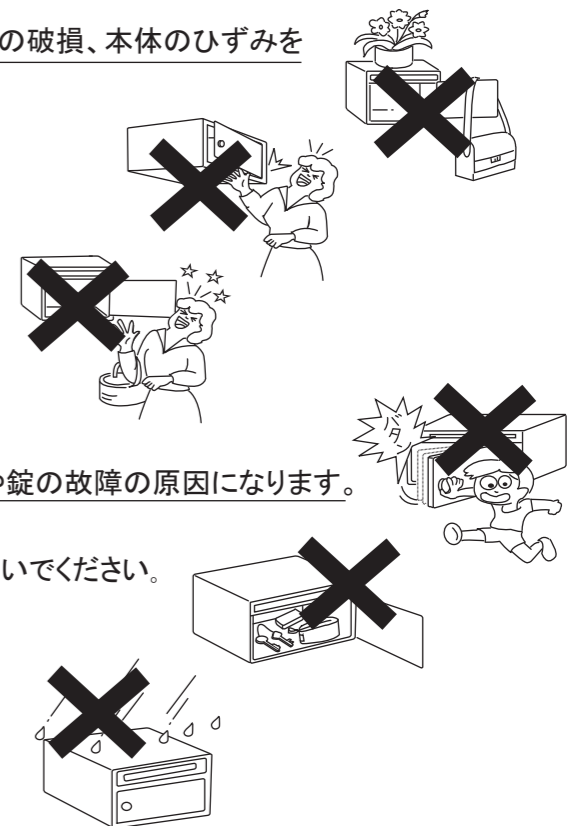
- (A) 一回転以上ツマミを回さない時。
- (B) ラッチが下がっている時は手で上げてください。
上がらない場合は一度解錠番号に合わせてから上げてください。
※ラッチが下がっている時に強く扉を閉めると、錠が破損することがあります。



解錠シールは、2枚付いています。1枚は管理人に渡してください。もう1枚は個人用としてこの取扱説明書に貼りつけ、大切に保管してください。

注意事項

- 扉にぶら下がったり、重いものを乗せないでください。扉の破損、本体のひずみを生じる恐れがあります。
- 投函物を取り出す際は扉での指詰めにご注意ください。
- 投函物を取り出した後は、扉を確実に閉めてください。頭などをぶつける恐れがあります。完全に施錠されていないと投函物を投入したとき、勝手に開放することがあります。
- 扉の開放はゆっくりと静かに行ってください。扉の破損や錠の故障の原因になります。
- 貴重品は入れないでください。重要書類・鍵なども入れないでください。また、取り出された後は必ず、施錠してください。盗難などには対応できません。
- 当商品は屋内仕様です。屋外でのご使用はできません。雨水がかかる場所では中に水が浸入します。



●お手入れ

- ・ステンレスは他の金属に比べると耐久性に優れており、錆びにくい性質を持った金属ですが、絶対に錆びない金属ではないためお手入れをしてください。
- ・普通の汚れはやわらかい布に水を湿らせて拭いてください。
- ・特に汚れのひどい時は、水溶性の中性洗剤を布に付け、軽くふき取ってください。
- ・タワシ・磨き粉・シンナー等の使用は変色、キズ、塗装剥離の原因となるため使用しないでください。
- ・海岸付近に設置される場合は定期的に水洗いや水溶性の中性洗剤による洗浄、乾拭きを行ってください。



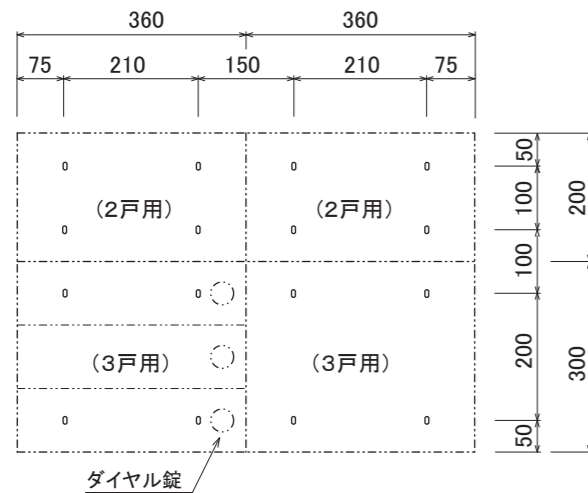
取付説明書

工事店用

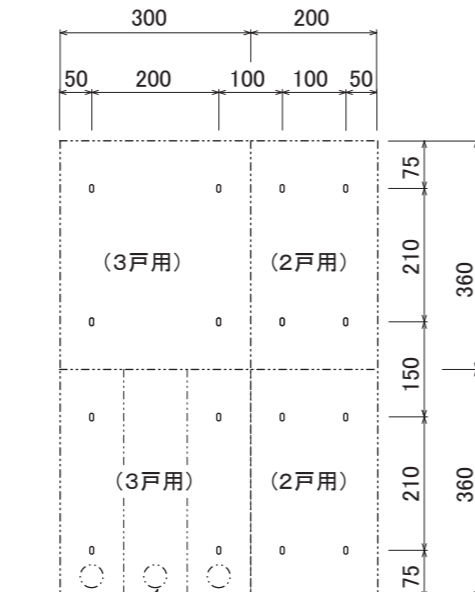
郵便受箱

SMP-27-2FF/3FF(前入前出・縦型)
 SMP-37-2FF/3FF(前入前出・横型)
 SMP-27-2FR/3FR(前入後出・縦型)
 SMP-37-2FR/3FR(前入後出・横型)

●アンカーピッチ



横型の場合

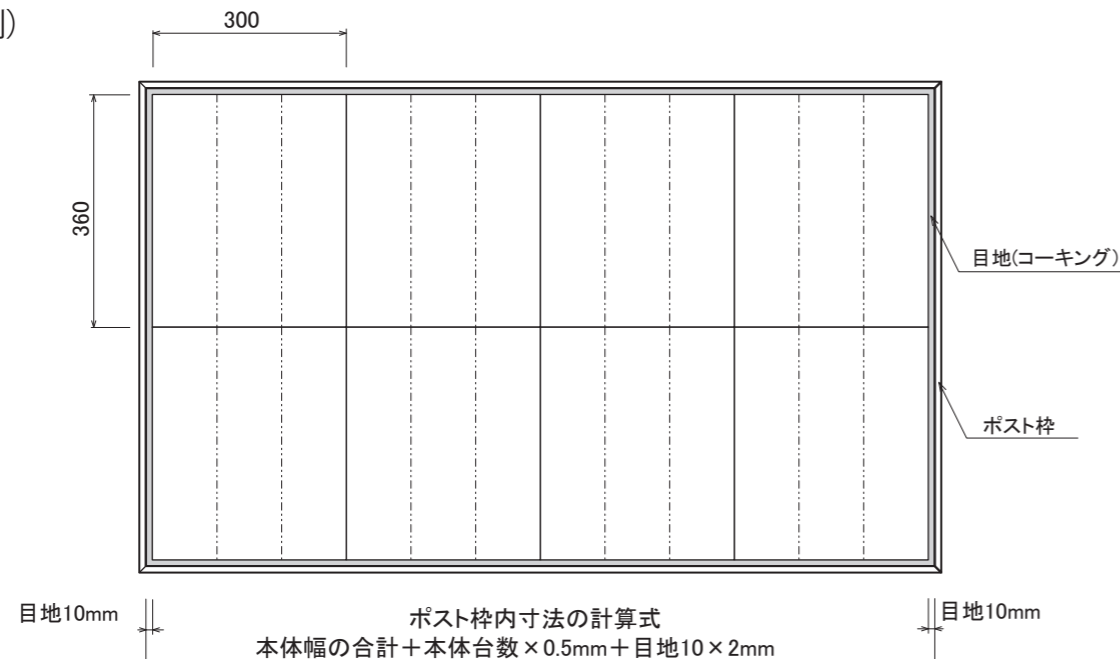


縦型の場合

※必ず錠前を下側にして取付けてください。

●壁面開口寸法

事前にポスト枠をお作りになる方は、特にお読みください。
 (例)

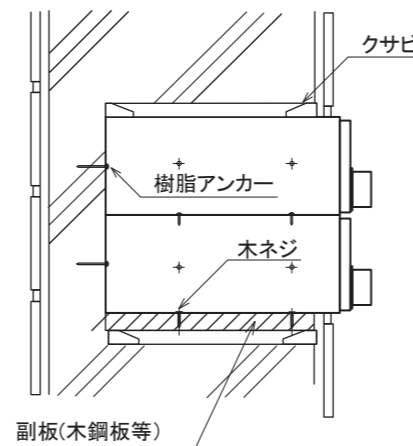


目地10mm | ポスト枠内寸法の計算式
 本体幅の合計+本体台数×0.5mm+目地10×2mm
 (上図の場合 300mm×4+4×0.5mm+目地10×2=1222mm)

※縦方向も同じ計算式です。

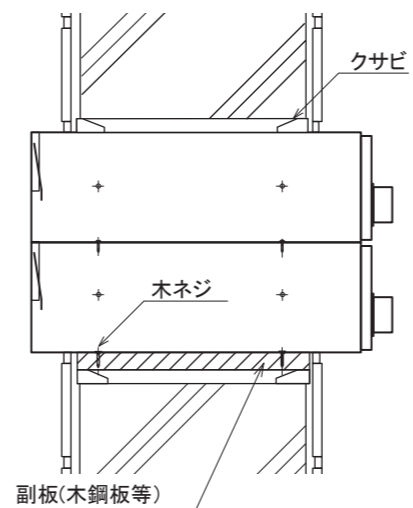
取付方法

●前入れ前出しタイプ



1. 取付開口部に副板等を取り付け、水平レベルを出してください。樹脂アンカーの打ち込み面は副板を固定するか、モルタル等で垂直レベルを出してください。
2. 副板にポスト本体を乗せ、木ねじ又はタッピングビスで固定して、アンカー面には樹脂アンカーにて固定してください。
3. 上下左右の隙間と本体に「ねじれ」及び扉の開閉に支障がないように調整しながら順次積み重ね、ナイロンリベットで固定してください。
4. 積み重ねた本体にゆがみが出ないように上部両端の角部をくさび等で固定し、最後に躯体とポストの隙間をモルタル等で埋めてください。

●前入れ後出しタイプ



1. 取付開口部に副板等を取り付け、水平レベルを出してください。
 2. 副板にポスト本体を乗せ、木ねじ又はタッピングビスで固定してください。
 3. 左右のポスト本体をナイロンリベットで固定し、順次副板にも固定してください。
 4. 上下左右の隙間と本体に「ねじれ」が生じないように、また扉の開閉に支障がないように調整しながら順次積み重ね、ナイロンリベットですべて固定してください。
 5. 積み重ねた本体にゆがみが出ないように上部両端の角部をくさび等で固定し、最後に躯体とポストの隙間をモルタル等で埋めてください。
- ※ 壁貫通タイプのため、樹脂アンカー・タッピングビスは必要ないので入っていません。

●施工における注意事項

- ・雨水のかかる場所には設置しないでください。
- ・内・外装工事中は製品をシート等で保護してください。
- ・ポスト本体を回り縁に直接溶接しないでください。
- ・本書は必ず、本体内に入れておいてください。
- ・本体内の説明書、シール等はなくさないようにご注意ください。
- ・工事中は安全のため保護手袋、安全帽を着用してください。

協和 株式会社 **新協和**

本社営業本部 〒577-0016 東大阪市長田西2丁目3番34号
 TEL(06)6789-2321(代表)FAX(06)6789-2391